

各位

株式会社リベル・エンタテインメント
代表取締役社長 林田浩太郎

公益財団法人三笠保存会への寄付のお知らせ

本格海戦ゲーム『蒼焔の艦隊』（そうえんのかんたい、iOS/Android /DMM Games)の運営・開発を行う株式会社リベル・エンタテインメントは、神奈川県横須賀市にあります記念艦「三笠」を保存する公益財団法人三笠保存会（以下、三笠保存会）への寄付を行いましたので、ご報告いたします。

1. 寄付の趣旨

明治35年（1902年）3月に竣工した戦艦「三笠」は、日露戦争中の日本海海戦において連合艦隊の旗艦として果敢に戦い、勝利を収めました。そうした功績が認められ、現在は三笠保存会により現存する唯一の前弩級戦艦を記念艦として整備し、横須賀市に保存されています。

当社の『蒼焔の艦隊』は2021年9月1日にサービス開始4周年を迎え、それに合わせて公開されたプロモーションビデオの一部では、記念艦「三笠」にて撮影させていただきました。ゲーム内でも戦艦「三笠」をはじめ多数の戦艦が登場しますが、こうしたゲームを提供できるのも、ひとえに先人の努力と研鑽の賜物であります。

三笠保存会の趣旨であります記念艦「三笠」の適切な保存、並びに明治の先人の気概と献身について多くの人々に語り継ぐことに賛同し、記念艦「三笠」を通じて日本の歴史を知る一助となれば幸甚です。

当社では今後も継続的にこうした寄付活動を通じ、企業の社会的責任（CSR）を果たしてまいります。

2. 寄付の内容

団体名	公益財団法人三笠保存会
寄付金額	100万円

■株式会社リベル・エンタテインメントについて

リベル・エンタテインメントは、ソーシャルゲーム、スマートフォンアプリの開発から運営まで多岐にわたり展開しています。社名のリベル（Liber）とは「生産と豊穡」を司る古代ローマ神の名前で、穀物が豊かに実るように、豊かな発想でクリエイティブなエンタテインメント作品を生み出したいと思い名付けました。

以上